



93
 発行者 滋賀県PTA連絡協議会
 編集者 滋賀県PTA安委会
 印刷 滋賀県松浦洋行
 発行所 滋賀県松浦洋行

第57回 滋賀県PTA大会
 平成26年12月6日(土) ひこね市文化プラザ

雪が降る足元の悪い中にもかかわらず、720名もの大勢の方がご参加くださいました。
 今年度の、県PTA大会の全体研修会は、「子どもたちによる滋賀県いじめ対策チーム会議事業」の一環として、兵庫県立大学・竹内和雄先生のコーディネートのもと、実行委員(スマホサミットチーム)の子どもたちが考えた「インターネット利用実態調査」の結果と考察が、発表とパネルディスカッションの形式で行われました。
 この事業は年間を通して、滋賀県PTA連絡協議会と滋賀県教育委員会が連携事業として行われた取り組みです。私たちPTAが子どもたちのために、できることは何かを考えるきっかけになればと開催されました。



子どものインターネット利用状況調査アンケート

滋賀県スマホサミットチームによる分析結果と考察

滋賀県スマホサミットチームとは、滋賀県内から集まった小・中・高校生からなるチームです。
 滋賀大学・兵庫県立大学のお兄さん、お姉さんに協力してもらって「スマートフォンと私たち」について、年間を通して話し合ってきました。先生方にお願ひしてインターネットの利用状況について、滋賀県全体でアンケートを実施し、実態調査を行いました。

その結果と考察について、特に印象に残った項目を紹介します。(注★以降は、スマホサミットチームの考察です。)

携帯電話の所持率

小学生	男子……17.0%	女子……18.9%
中学生	男子……49.0%	女子……58.1%
高校生	男子……93.8%	女子……95.1%

★中学生の半分以上がスマホを持っているのは驚きでした。スマホではラインやいろいろなゲームが出来るので対策が必要になるかもしれません。

12時より遅く寝る

不所持	12.2%
ガラケー	17.0%
スマホ	37.9%

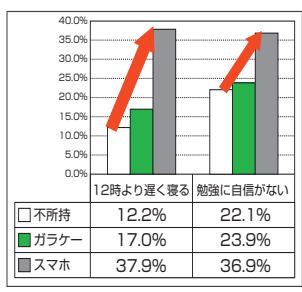
★やはりスマホは、ラインやパズドラ・ツムツムなどのゲームができ、ついつい寝るのが遅くなるのだと思います。睡眠時間が少ないと、翌日集中できないので、問題だと思っています。

勉強に自信がない

不所持	22.1%
ガラケー	23.9%
スマホ	36.9%

★スマホの人が、一番自信がないのは納得できます。勉強するはずの時間をスマホにとられてしまうのかもしれない。やはり、ラインやゲームの影響が大きいと思います。

睡眠時間と勉強の自信は、影響し合っていると話し合いました。睡眠時間が遅くなり、体調も良くなければ勉強に集中できなくなってしまうのかもしれない。



家に帰って携帯電話やスマホをチェックする間隔

ガラケー	33.9%
スマホ	40.7%

★スマホの4割以上が10分間隔以内にチェックしている

ます。ラインや着信などが気になるのだと思います。そんな頻りにチェックしていたら勉強どころではないと思います。

平日3時間以上使う人

ガラケー	17.0%
スマホ	46.9%

★スマホの方が倍以上多かったです。私たちが話し合った結果、スマホではラインやゲームだけでなく、音楽を聴いたり、辞書を調べたり、動画を見ていたいろいろなことが出てきます。その結果時間が長くなっていくのだと思います。忙しい平日に3時間以上使っているのは、私たちが自身も考えなければいけないと思います。

有害サイトへのアクセスについて

ガラケー	17.1%
スマホ	22.5%

★スマホにはたくさんの広告があります。中高生が興味を持つようなものも多いので、ついついクリックしてしまうのかもしれない。単純に間違えてクリックしてしまうことも多いと思います。また、フィルタリングが低いことも問題かもしれません。今回の調査で、小・中高生すべてでフィルタリングをかけている人の割合は半分以下でした。フィルタリ

ングをかけていたら間違えてクリックしてもアクセスできないので私たちに必要かもしれないと思いませんか。きちんと話し合いたいと思います。

滋賀県スマホサミット スマホ宣言

★私たちが、結果を踏まえ宣言を考えました。

- 滋賀県スマホサミット スマホ宣言 2014
- ①そのスマホ 10分も積もれば3時間
 - ②忘れずに 画面の向こうに人がいる
 - ③投稿一瞬 傷一生 あなたの未来 炎上中

※フィルタリングは青少年にとって有害な情報に触れることがないようにアクセスを制限する機能(有害サイトアクセス制限)のこと

あとがき

こうして、数字にはつきりと出てくると、改めてスマホの影響って大きいのだと実感しました。

まずは「実態を知ること!!」から始めるには、とても有意義で、考えさせられる内容でした。また、子どもたちが真剣に向き合っている姿を見てくれた結果を、今度は私たち大人が、真剣に向き合えばならないと思いませんか。

※発表の後行われたパネルディスカッションの内容は3面に掲載しています。

親子でつながり向き合う

ひこね市文化プラザ



会長 松浦 洋子

本日は、県内の小中高生がチームを組んでインターネットや携帯電話について話し合い、考え、調査をした結果の発表の場となっています。

私は、長女が高校に入学しました時、スマートフォンを持たせました。しかし、使い方等で子育ての中で一番の壁にぶち当たりました。娘と向き合って話し合いました。携帯を持たせたのは、子どもとつながるツールとして又、親が安心できるツールとして必要だと思っただけで

ですが、持たせたことはいけなかったのかと悩み、勉強しました。何がけなかったのか？知らなかったことがあっても多すぎたのです。今日は、子ども達の実態を親が学ばせてもらう。子ども達の話しを聞いて家庭で向き合っていたらいいと思います。

大人が当事者意識を持って、事実を知る、実態を知る。いろいろなことを知って向き合う事が大切だと思います。親は、子ども達に自分の足で生きていく力をつけてやる事が大事です。この大会が、親の学びの場になればと願っています。

大会宣言 (抜粋)

新しい技術が開発されるたびに、私たちの生活は便利になりました。しかし、その便利さと同時に私たちの生活に大きな問題が生じることもあります。その問題は、成長途上の子どもたちに顕著に現れてきます。

ケータイやスマホは、コミュニケーションツールとしては大変便利なものですが、その便利さゆえに他者とのコミュニケーションのとり方に問題が生じているのではないのでしょうか。ケータイやスマホは、どこでも・いつでも・だれとでも・見知らぬ人にさえもつながってしまいます。また、便利さゆえに知らぬ間に、無意識に依存してしまうこともあります。

確かに、ケータイやスマホの使い方のルールを家庭や学校で話し合い作っていくことは大切なことであり、絶対に必要なことであります。ただ、ルール作りに留まらず、ルール作りを通して親子が向き合い、親子のつながり、人と人のつながりを今一度考えていくことが、最も大切なことではないでしょうか。

子どもたちが安心して成長していくために、親同士のつながりを大切に「心のネットワーク」を広げ、親力を向上させるためのPTA活動を通して、未来ある子どもたちの幸せを願い、支援し続けることを決意し、次のことを決議します。

実践発表

「命と絆の大切さを見つめる 活動を目指して」 福島県のご家族との交流会

高島市立マキノ西小学校PTA

高島市立マキノ西小学校PTAでは、家族や地域との結びつきを大切にして活動されています。



平成25年度親子が共に育つことのできる活動の一つとして、福島県の子どもたちやご家族との交流会を企画実行されました。地元のボランティアの方々や東日本震災で被災した子どもたちやその保護者を受け入れていただくことを知ったことがきっかけだったそうです。

PTAの会員数は46名。交流会は8名の執行部が中心になって運営されました。どうしたらうまく交流会を運営することができるか、震災に合わせた方々のことも考えながら、何度も話し合いをされました。そういった話し合いの経過が大切であり、それがPTA活動なのだと思います。

交流会は、午前中は福島の方たちとのふれあいの場を設定し、魚つかみや食事の準備、一緒に昼食をされ、午後は、震災のことや子育てのことについて、保護者同士悩みを共有し合い、その後子どもたちも含めて、みんなで支援者の方から、震災時や復興の様子、現在の状況を聞かれたということでした。

交流会を開催することで、



魚つかみ やったー！ 捕まえたー！

24時間、お子さまの「万が一」に安心でお応えします!!

PTAが窓口の団体制度だから保険料が 約55%割安!!

年度の途中でもご加入いただけます。 プランは4タイプ (年間保険料 6,000 ~ 12,000 円) 学校内外問わず、夏休み期間の外出先やレジャー中の事故も補償されます。



傷害補償



急増中!!

自転車事故も補償



賠償責任補償



特定感染症補償



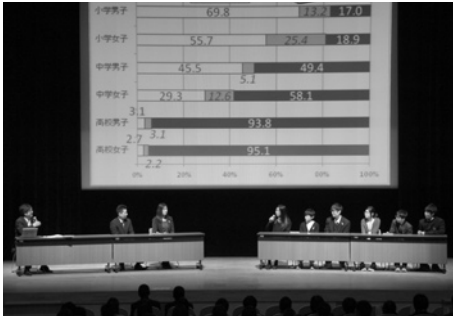
育英費用補償

資料のご請求・お問い合わせは、

滋賀県PTA連絡協議会「園児・児童・生徒24時間総合保障制度」係

0120-577-415

(平日9:30 ~17:00)



スマホを持つ子は、ガラケー（スマホ）不所持やガラケーの子の2倍以上が12時より遅く寝ているという実態や、スマホを持つ子の方が「勉強に自信がない」「平日3時間以上に利用している」と思っている事、「ケータイはめんどくさい」と思った事がある」といった結果が出ました。

それらのデータを基に、子どもたち自身が分析し、どうするのが良いのか考えを披露してくれました。

滋賀県では、中学生の約半数がケータイを所持、高校生に至っては95%程が所持しています。高校では友達・学校とLINEで連絡がとられる事もあり、殆どの子どもが所持する傾向にあります。スマホではゲー

全体研修会

「みんなで考えよう！
スマホ・ケータイのつきあい方」

子どものインターネット利用状況調査実行委員会からの発表（パネルディスカッション）

ムやアプリなどが使えるため、ついつい長く使って勉強する時間が減り、勉強に自信がなくなる...といった事があるようです。

パネリスト以外の会場にいるメンバーもコーディネートスターの竹内先生に呼ばれステージに上がり、意見を述べる場面もありました。

パネリストの高校生達が、

- スマホがないと（学校）生活に困る
- 友だち関係を作るにはLINEが必要。私の学校は卒業文集の原稿もLINEで送る

等の意見が出る中、スマホを持たないA君は「僕の生活の中ではスマホがなくても困らない。ひとりが好き」

スマホを持つか持たないかは、子どもたちの価値観にもよるのだと改めて考えさせられました。

なかなか長時間LINEやゲームなどをやめられない経験があるかという質問でも、中学生のB君は「クラブの先輩から送られたLINEを無視出来ず、ついつい返して4時間もLINEをやっていた。止めようとしてもなかなか先輩の自分からは言い出せない」と自分の困った経験を話しました。

パネリストの子どもたちからは、

「ウチは（ネットやゲームをする約束の）時間を守らないと、（ゲームなどを）壊される」などの意見や「未読無視（読まないで無視をする）」とか「寝ていたことにして知らんぷりをするのはどうか？」のほか、多くの意見が出ましたが、上手に断ることが出来るかどうか子どもたちの性格に差が出るようです。

- 何かルールがある（○時までLINEを止めなければならぬ）など、保護者が止めてくれると助かる。
- 携帯を買う時にルールを考える（長時間使ったら「壊す」とか強い態度で...）。
- 携帯を使って問題が出てきた時、保護者と話し合っ



ルールを作る。

- フィルタリングや制限、制限されるのは嫌だが、保護者との話し合う機会が必要。
- 自制心があるので自己管理が出来る。

といったような意見が出ました。しかし、「自制心がある」という反面、朝まで（徹夜を含め）LINEをして

いたというような失敗談もありました。

また、「知らない人とメルルやLINEをしたことがある（約半数）」、「ネットで知り合い実際に会った経験がある（スマホ・16%）」という結果にも

- LINEでID検索されて、知らない人から友だち申請が送信された人がいる。
- ネットの世界は広いので、出会いたい人もいるかも知れないが危険が多い。
- 危険もあるが、ちゃんと知り合って友だちになり、付き合っている人もいます。良い出会いもある。

ネットでの出会いの危険は分かっているながらも、経験の少ない子どもたちは、きちんと大人が向き合い話し合っていく必要性を感じているようです。

子どもたちは、自分たちが考えた調査だけに真剣に向き合い、大人を信用し普段人には言わないような本音を語ってくれました。「自分が結構スマホに依存しているな」と思った。善悪を考えながら携帯を使っていた。「色んな考えがあることを知った」など自分自身を見つめ直すきっかけにもなりました。

保護者からは「貴重な意見、家で子どもと話し合いたい。」という感想がありました。

この子どもたちの取り組みが、親子が話し合いを持ってルールを決めたり、使い方を考えたりしていただければ嬉し

「地球の未来にできること。マングロープ「海の森」づくりは、その答えのひとつです。」

東京海上日動は、1999年度からNGOをパートナーに、地球温暖化の抑制に役立つマングロープの植林をはじめました。それから10年、「海の森」は5,000haを超える面積にひろがりました。マングロープ「海の森」づくりは、東京海上日動が地球の未来に向けた保険。100年間植林を継続することを目指し、取り組んでまいります。

*「マングロープ植林行動計画」「財団法人オイスカ」（1999年度～）「国際マングロープ生態系協会」（2009年度～）

AIU保険
Member of AIG

**育てたいのは
子どもたちの未来。**

「高校生国際交流プログラム」協賛
「いじめ防止標語コンテスト」協賛
「エコキャップ推進協会」への支援
「がん対策推進企業アクション」への参加
「新日本フィルハーモニー交響楽団」への支援
（ほか）

AIU損害保険株式会社 神戸支店
〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-3-3
問合せ：078-360-2401 午前9時～午後5時（土・日・祝日・年末年始を除く）

**地球の未来にできること。
マングロープ「海の森」づくりは、
その答えのひとつです。**

東京海上日動は、1999年度からNGOをパートナーに、地球温暖化の抑制に役立つマングロープの植林をはじめました。それから10年、「海の森」は5,000haを超える面積にひろがりました。マングロープ「海の森」づくりは、東京海上日動が地球の未来に向けた保険。100年間植林を継続することを目指し、取り組んでまいります。

*「マングロープ植林行動計画」「財団法人オイスカ」（1999年度～）「国際マングロープ生態系協会」（2009年度～）

東京海上日動火災保険株式会社
東京都千代田区丸の内1-2-1 〒100-8050
☎0120-868-100 午前9時～午後8時（平日、土日祝とも）
<http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/>

早寝・早起き 朝ごはん

「子どもの元気は
早寝・早起き・
朝ごはんから！」
親子で話し合おう！

平成26年度「早寝・早起き・朝ごはん」 県民運動ポスターコンクール入賞者

滋賀県教育長賞

- 守山市立速野小学校 1年生 山田 杏さん
- 近江八幡市立八幡東中学校 2年生 平井 静紅さん

滋賀県PTA連絡協議会会長賞

- 滋賀大学教育学部附属小学校 5年生 山梨 華加さん
- 長浜市立湖北中学校 3年生 川瀬 悠詩さん

滋賀県青少年育成県民会議会長賞

- 高島市立今津東小学校 6年生 高取 叶さん
- 野洲市立中主中学校 2年生 岸田 菜々さん



▲山梨 華加さんの作品



▲川瀬 悠詩さんの作品

県PTAも「早寝・早起き・朝ごはん」を合言葉に
食育と基本的な生活習慣の確立を目指しています

平成二十六年 受賞に輝くかたがた (敬称略)

◎優良PTA文部科学大臣表彰

大津市立皇子山中学校 PTA

◎日本PTA全国協議会会長表彰

- 〈団体の部〉 高島市立マキノ西小学校 PTA
- 〈個人の部〉 大津市 早川 恵子
甲賀市 戎脇 浩



◎近畿ブロックPTA協議会会長表彰

- 〈団体の部〉 甲賀市 甲賀市PTA連絡協議会
- 〈個人の部〉 彦根市 西川 昭義
草津市 浅井 裕孝
野洲市 小澤 郁乃
湖南市 武村 悟勝
東近江市 橋野 勝
米原市 舩川 省吾
竜王町 岡山 健喜



◎滋賀県PTA連絡協議会会長表彰

- 〈団体の部〉 大津市 大津市立伊香立中学校 PTA
高島市 高島市立広瀬小学校 PTA
- 〈個人の部〉 彦根市 大橋 憲一
高島市 岸田 直也



昨年年度より、市町連P会長の交流として行われ、参加者からの好評を受けて今年度も開催しました。公私ともに多忙な中、19市町全員の会長が参加することはできませんが、それぞれの市町連Pの組織、運営等の違いがある中でも、初めて会長された方にとっては、良い情報交換の場になっています。



【第3回連P会長会より】
PTA活動の基本は、各学校での活動です。私たちはPTA活動を通じて子どもたちのために学校が少しでも良くなるように、先生や保護者同士が話し合い連携を取って、学び合い、情報を共有しながら子どもたちの学校生活を守っています。しかし、毎日のPTA活動では様々な課題が生まれます。これに対し、他のPTAでも同じ課題に直面しているのではないかと子どもたちの学力向上や学校生活面において「単位PTAだけでは解決できない問題」を県連絡協議会では、教育機関等と連携を取り、話し合っています。県連絡協議会では、携帯電話（スマホ）による弊害と子どもとネットやゲームなどのツールとの関わり

近畿ブロックPTA研究大会
滋賀県大会
平成27年11月6日(金)
びわ湖ホール他
ひとりでも多くのご参加を!!

りを研修し学習してきました。今回の交流会では、昨年度の全国学力・学習調査の結果、滋賀県はすべての教科において全国平均を下回っているという現実に対し、学力向上に向けての取り組みについて話し合いを行いました。学力向上に向けた滋賀県の5つの視点が各学校に提案され、「これにに応じてそれぞれに具体的な取り組みがされる。各校の取り組みで優良事例は積極的にPRしていきたい。」など説明されました。各地域によって、PTAの状況は違いますが、悩みを話すことで、交流・共有感が生まれ、アドバイスや各PTAの取組みを聞くことで、新しい発想や発案が生まれ、大変有意義な会議となりました。この結果を各単位PTAに持ち帰ることにより、各PTAがよりよい組織になればと思います。

編集後記
スマホサミットのスタッフとして参加した私たちは、子どもたちが回を重ねるたびに打ち解け、成長する姿を感じる半年でした。大人のかかわり方によって、子どもたちの可能性が引き出されることを感じるなど、良い時間を共に過ごさせていただきました。

心のきずな61
教育支援基金
～守ろう子どもたちの笑顔と未来～
東日本大震災の被災地の子どもたちを忘れることなく、今後も取り組んでいきます！ご協力よろしくお願いたします。
平成26年度滋賀県PTA募金総額
849,986円(1月31日現在)

*** PTA安全会より ***
PTA行事参加中に事故が起こったら…各単位PTAを通じて下記へご連絡ください。
AIU損害保険株式会社
取扱代理店
(株)アーク・スリー・インターナショナル
Member of AIG
〒520-0051 大津市梅林一丁目3-25 大津駅前1st森田ビル4F
TEL(077)527-6323 FAX(0120)527-606
(平日・9時30分～17時まで)
滋賀県PTAホームページ <http://www.shiga-pta.jp/>

10/19 日曜日
市町連P会長会開催